



展示発表会 ～みんなで広げよう展示室の“わ”～

10月12日(土)～11月16日(土)
(火曜日休館)
西東京市民会館1階展示室

市内で活動するサークルの皆さんの展示発表会を開催します。

詳しくは、市HPをご覧ください。

□日程

- ◆展示時間 午前10時～午後4時
 - <桃美会>生け花
10月12日(土)・13日(日)※初日は午前9時～午後5時、最終日は午後4時まで
 - <華萌会>生け花
10月17日(木)～23日(水)※初日は午後1時から、最終日は午後3時まで
 - <かざぐるま>折り紙
10月24日(木)～30日(水)※初日は午後1時から、最終日は午後3時まで
 - <卯月会>水彩画・はがき絵
10月31日(木)～11月3日(日)※初日は午後1時から、最終日は午後3時まで
 - <アフガン編グループ田無>アフガン編み
11月7日(日)～9日(火)※初日は午前11時から、最終日は午後3時まで
 - <やよい会>水彩画
11月10日(日)～16日(土)※初日は正午から、最終日は午後4時まで
- 西東京市民会館
(☎042-463-5381)
◆文化振興課
(☎042-438-4040)

～農業を知って…感じて…楽しんで～ 「農業わくわく散策会」

10月19日(土)
午前8時40分～正午(雨天中止)
集合：保谷駅北口ロータリー
(午前9時15分発)
①花摘みの丘(北町5-8-25)
②農のアカデミー体験実習農園(北町4-8)

はなバスに乗って、農業の魅力にふれる場所を回ってみませんか。

内①フラワーアレンジメント教室：市内産の切り花を使って、フラワーアレンジメントの指導を受けます。

②秋の収穫体験：市内産の農作物の話聞き、実際に収穫を体験します。

対 市内在住の小学生以上の方(小学生は保護者同伴)

定 16人(申込多数の場合は、抽選)

持 帽子・飲み物・タオル・汚れてもよい服装・持ち帰り用の手提げ袋2枚・はなバス運賃

申 往復はがきに、事業名・住所・参加者全員の氏名・年齢・電話番号を明記し、9月30日(月)(必着)までに、〒202-8555市役所産業振興課へ郵送。

※1枚のはがきで2人まで申し込み可。※代表者は、「代表者」と明記。

※返信はがきにも、住所・氏名を記入。

◆産業振興課
(☎042-438-4044)

育メンカアップ講座 ～保活体験をして、家族のこと、地域のこと考えよう～

10月20日(日)
午前10時～正午・住吉会館2階

保活とは子どもを保育園に入園させるための活動のことです。パパも保育園事情を知り、実物の入園申請書の作成体験をしたうえで、気になることや思ったことをグループディスカッションで参加者同士が話し合います。子どものこと、家族のこと、地域のことを考える機会をもってみませんか。

定 30人(申込順)

申 9月24日(火)午前9時から電話またはEメールで申し込み。

□保育あり

対・定 生後6カ月以上の未就学児・15人(申込順)

◆男女平等推進センター(☎042-439-0075・✉kyoudou@city.nishitokyo.lg.jp)

西東京 あそび・にんげん・アカデミー 受講生募集

コミュニケーション能力を高めながら「人生が楽しくなる人間力向上」をめざした3回連続のプレーリーダー養成講座です。専門の講師を呼び、講義やグループワークなどを行います。高校生年代の方も好きなことや得意なことを生かせる内容となっています。受講後は、直営児童館行事などで活躍できます。

対・定 高校生年代以上で、子どもたちと関わっている方、これから子どもたちと関わる活動や仕事をしたいと思っている方・30人(申込順)

申 電話・ファクス・Eメールで、氏名・住所・年齢・性別・電話番号を明記し、10月12日(土)までに下記へ。

※お子さん連れでの参加をご希望の方は、あらかじめご相談ください。

◆北原児童館(☎・FAX 042-461-2156・✉jidoukan@city.nishitokyo.lg.jp)

講座内容

| 回 | 日時 | 内容 | 会場 |
|---|--------------------------|--|----------------------|
| 1 | 10月20日(日)午前9時30分～午後3時30分 | プランニングの役に立つ「あそびにんげんの基礎」プロから学ぶ最新イベント論！！ | 田無児童館 |
| 2 | 10月27日(日)午前9時30分～午後3時30分 | 市民まつりにむけて「あそびにんげんのプランニング」 | 田無児童館 |
| 3 | 11月10日(日)午前の部・午後の部 | 「あそびにんげんの実践」市民まつりでの実践&振り返り | 西東京いこいの森公園・みどり児童センター |

FC東京「AJINOMOTO Day」

親子ペアでご招待!

FC東京では、「AJINOMOTO Day」を実施します。試合観戦のほか、皆さんに楽しんでいただけるイベントを多数、企画しています。

時 11月10日(日)午後1時キックオフ「FC東京対セレッソ大阪」

場 味の素スタジアム(京王線飛田給駅徒歩5分)

対 市内在住の小学生親子ペア

□招待席種 ホーム自由席

□招待人数 200組400人(申し込み多数の場合は抽選)

申 往復はがきで、お子さんの氏名・学年・保護者氏名・住所・電話番号を明記し、10月10日(日)(必着)までに、〒202-0013中町1-5-1 スポーツセンター「AJINOMOTO Day親子観戦ご

招待 西東京市)係へ郵送。※お子さん1人1通に限り。※結果は申込者全員に返信します。

□チケットのお渡し 10月15日(火)以降、スポーツセンター窓口で、当選はがきと引き換え。申込者ご本人がお越しください。

場 スポーツセンター
(☎042-425-0505
午前9時～午後9時)
(休館日・毎月第1火曜日)



© 2009 F.C.TOKYO

大好きです 西東京

市内の情報をお届けします

わが街 郷土編

夏休みも終わり、空高く、たくさんのおいしいものがまちにあふれる秋がやってきますね。「ふるさと発見!」第2回は、市内にある縄文時代のムラの跡、下野谷遺跡の「したのやムラの実りの秋」のお話です。



しーた のーや ©S.Takishima2007

ふるさと発見! 2



下野谷遺跡公園縄文の森

下野谷遺跡は、西武新宿線東伏見駅から南へ徒歩7分ほどの石神井川の南側台地上に位置する市内で最も大きな遺跡です。13万4,000㎡の範囲のうち、約10分の1の調査ですら、今から4～5,000年前の縄文時代中期に建てられた住居の跡が450軒以上も発見されています。縄文人が使った土器や石器などの道具も大量に見つかっており、関東でも屈指の規模の遺跡です。

下野谷遺跡の縄文時代中期には2つ以上のムラがあり、それぞれの形態は、墓域を含む広場を囲むように



木の実を粉にする道具



発見された住居の跡

数件の住居や倉庫が円形に並び「環状集落」と呼ばれるこの時代に特徴的なものです。しかし、このように大規模で、複数のムラが隣接して存在するものは非常にまれで、縄文人の活動の拠点となるような集落だと考えられています。広いネットワークを持ち活動していた縄文人が、行きつ戻りつする「ふるさと」のようなムラだったのです。

氷河期が終わり、気候が温暖化した縄文時代の日本列島には四季が生まれ、現代の私たちにもなじみのある豊かな自然と景観が育まれました。「したのやムラ」の周囲には人々を養ってくれた宝の森があり、眼下の石神井川を下れば、母なる海に行き着き、また、遠く晴れた空の向こうには山々がそびえていました。

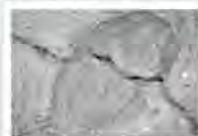


したのやムラの秋の1日(作画:森生文乃)

そんな自然の恵みが身近に感じられるモノが下野谷遺跡からは見つかっています。昨年、4500年ほど前に作られた縄文土器の表面についていたちょっと変わった形の小さなくぼみに樹脂を埋め込んで、型をとり分析したところ、ドングリの一つであるコナラ類の子葉の跡であることが分かりました。子葉とは外側の硬い殻の中にある部分です。最新の研究では、東日本の縄文人が一番好んだ木の実がクリであったとも考えられていますが、コナ



分析した土器



コナラ子葉写真(山梨県立博物館提供)

※次回は12月15日号で「田無村のお年玉」を予定しています。